

ともに生きる

認知症の理解を深めよう

映画上映会

認知症の母と息子が織り成す
笑いと涙にあふれた物語



とき 平成30年3月17日(土)
午後2時から4時15分まで

ところ 幸田町中央公民館ホール

入場無料
定員120名
先着順

入場整理券の配布

配布開始日 平成30年2月16日(金)
 配布場所 幸田町地域包括支援センター（幸田町社会福祉協議会内）
 受付時間 午前8時30分～午後5時15分（土曜日、日曜日及び祝日を除く）
 そのほか おひとり様2枚まで

認知症について知り、誰もが住みやすい幸田町にしましょう！

目次

- 年頭のごあいさつ P 2
- 平成29年度幸田町社会福祉協議会会員入会報告 P 3
- 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞者紹介 P 4
- 平成29年度幸田町社会福祉大会開催報告 P 5
- 地域包括支援センターだより、ボランティアだより P 6
- お知らせ P 7
- 幸田町社会福祉協議会嘱託員・非常勤職員の募集 P 8

平成30年

1月号

No. 91

社会福祉法人
幸田町社会福祉協議会

この広報誌は、皆さまからの会費と赤い羽根共同募金の配分金によって作成しています。



年頭のごあいさつ



幸田町社会福祉協議会
会長 谷川 章義

新年あけましておめでとつございます。皆さまにおかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこと心からお喜びを申し上げます。また、昨年中は、私たちが取り組んでおります各種の福祉事業におきまして、皆さまの格別のご理解とご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今、生活課題の複雑多様化など、福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。私たちはそれに対応すべく、「幸田町地域福祉活動計画」に沿って取り組んでいくところです。「支え合い」ともに生きる「まちづくり」を基本理念として、皆さまの地域福祉活動の支援、福祉介護サービスの実施、福祉に関わるさまざまな相談、福祉教育の推進など、多様な事業を推進していきます。その中で、権利擁護の推進を図るべく、昨年4月「幸田町成年後見支援センター」を立ち上げました。これは誰もが住み慣れた所で、安心して暮らせるよう、認知症や障がいなどの理由により判断能力が十分でない方々に対し、相談支援などをしていくとするものであります。シンポジウムを開催し、広報に努めてきました。今年度も、この事業を充実させますとともに、さらに皆さま方が住みやすくなりますよう、課題の克服に向け努力していきたいと思います。そのためにも、皆さま方が困っていることや暮らしに関わることなど、どんな相談でも、まずは社会福祉協議会に問い合わせくださいと思っております。

結びに、本年も皆さまにおかれましては幸多い年でありますように心からご祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。



幸田町長 大須賀 一誠

新年あけましておめでとつございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。また、昨年中は、町福祉政策各般にわたります、社会福祉協議会へ多大なるご支援とご協力を賜り心より感謝を申し上げます。

さて、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、医療や介護のニーズが飛躍的に高まると予想される中、高齢者の介護が必要になった要因として、認知症の割合が高く、今後認知症高齢者の増加が予想され、医療と介護の一体的な推進が求められています。

また、健康づくりに関する関心が高まっており、元気なこころの生活習慣病の予防や健康づくりを推進することが必要になっていきます。

このような状況の中で、高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるよう、ホームヘルパー事業や見守り配食等の福祉サービス、各種福祉団体、ボランティア活動の支援など、さまざまな事業に取り組みされている社会福祉協議会の役割が重要となっております。

本町では、引き続き「地域福祉計画」、「地域福祉活動計画」を活動の基本とし、社会福祉協議会と協力して「自助、互助、共助、公助」を組み合わせ、地域で助け合つ心を育てていきたいと考えております。

結びに、本年が皆さま方にとりまして、幸多き一年となりますこと心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成29年度

幸田町社会福祉協議会会員入会報告

ご加入ありがとうございました

今年度も幸田町社会福祉協議会会員への入会をお願いしましたところ、多くの皆さまからご協力いただきました。ご入会された皆さま、また、会費の取りまとめにご協力くださいました区長さんに心からお礼申し上げます。皆さまからいただきました会費は、主に福祉への理解を深めていただくための啓発活動や福祉団体やボランティアの活動支援などの地域福祉活動の推進等に使用させていただきます。

◆賛助会員

- 幸田町議会議員 16名
- 幸田町管理職 49名
- 幸田町社協役員・評議員 17名
- (個人のお名前については、省略させていただきます)

◆特別会員ご芳名

(順不同・敬称略)

平成29年度の加入状況
(平成29年12月8日現在)

会員の種類	会員数	一口	金額
一般会員	8,971世帯	300円	2,691,400円
賛助会員 個人・団体等	82名	1,000円	206,000円
特別会員 法人・事業所等	89事業所	3,000円	392,000円
合計			3,289,400円

- ◆(有)たいよう
- ◆鈴木眼科医院
- ◆愛知自動車(株)
- ◆(有)ホンダ自動車
- ◆(有)タナカ
- ◆(有)小野自動車
- ◆西尾信用金庫幸田支店
- ◆こん野ファミリークリニック
- ◆さかさばら歯科
- ◆村越建設(株)
- ◆特別養護老人ホームまどかの郷
- ◆まどかの郷デイサービスセンター
- ◆(有)オカモト自動車
- ◆(有)本田屋商店
- ◆ダイヤルム幸田
- ◆蒲郡信用金庫三ヶ根支店
- ◆小池管工(有)
- ◆岡崎信用金庫幸田支店

- ◆豊川信用金庫幸田支店
- ◆花笠商事(株)
- ◆レッツ倶楽部幸田
- ◆植田歯科医院
- ◆(有)カンドリ工業
- ◆小原建設(株)幸田営業所
- ◆(有)イケダオート
- ◆碧海信用金庫幸田支店
- ◆伊与田モーターズ
- ◆デイサービス Hilde care
- ◆(有)愛幸自動車
- ◆豊坂建材(株)
- ◆(株)エンヤ
- ◆牧原整形外科クリニック
- ◆デイサービス和ごころ菱池
- ◆(有)白光舎
- ◆(株)山本組
- ◆(株)加藤工業
- ◆西山みみ・はな・のどクリニック
- ◆幸田町商工会
- ◆平野歯科クリニック
- ◆幸田中央クリニック
- ◆丸七建設興業(株)
- ◆(株)三ヶ根観光社本社営業所
- ◆轟醸造(株)
- ◆(株)ササノ合成
- ◆幸田塗装(株)
- ◆デイサービスせ・ら・び
- ◆パナソニックエコソリューションズ
- ◆住宅設備(株)幸田工場
- ◆夏目運輸(株)
- ◆住宅型有料老人ホーム幸田の家
- ◆金星工業(株)幸田工場
- ◆とみた小児科
- ◆特別養護老人ホームメリーホーム幸田
- ◆(株)伊藤建設

- ◆(株)ニシオ
- ◆三河クリニック
- ◆(株)コーテック
- ◆東海アルミ工業(株)
- ◆ケアホーム穂の香
- ◆幸田マシナリー(株)
- ◆むらかみ整形外科
- ◆MCC幸田(株)
- ◆(株)デンソー幸田製作所
- ◆日軽エムシーアルミ(株)
- ◆(株)石原組
- ◆(株)幸田セントラルボウル
- ◆三河観光(株)
- ◆(株)佐藤渡辺幸田合材工場
- ◆(株)本多工務店
- ◆鈴木内科
- ◆こつた皮フ科クリニック
- ◆(株)豊幸
- ◆幸天堂
- ◆トヨコンロジスティクス(株)
- ◆アスカ(株)幸田工場
- ◆太田新聞店
- ◆杉浦モーターズ
- ◆八ピネス歯科こども歯科クリニック
- ◆三ヶ根自動車工業
- ◆(株)富田モーターズ
- ◆葵カントリークラブ
- ◆特別養護老人ホームつつじヶ丘
- ◆野々村クリニック
- ◆(有)やまざきクリニック
- ◆あいみ歯科
- ◆(有)レミックス
- ◆京ヶ峰岡田病院
- ◆吉良建設(株)幸田支店
- ◆いちかわ歯科
- ◆早稲田イーライフ幸田

赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール 入賞者紹介

第69回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールに町内の小中学校から、書道の部に1,220点、ポスターの部に1,073点の応募がありました。その中から18点の作品が優秀作品に選ばれました。(敬称略)

愛知県共同募金会

金賞

三年 浦山妃菜
北部中3年 浦山妃菜

銀賞

一年 浦山美妃
北部中1年 浦山美妃

佳作

六年 小林愛
中央小6年 小林愛

北部中2年 羽根渕小登美
地域の未来へ

豊坂小1年 北澤あまね

幸田小6年 羽柴萌恵

幸田町共同募金委員会

会長賞

四年 中屋杏夏
幸田小4年 中屋杏夏

幸田小3年 伊藤羽汰

特別賞

四年 井手口怜未
坂崎小4年 井手口怜未

六年 山崎叶夢
荻谷小6年 山崎叶夢

六年 永井小晴
豊坂小6年 永井小晴

二年 三田彩乃
幸田中2年 三田彩乃

二年 齋藤叶華
南部中2年 齋藤叶華

坂崎小1年 磯野成汰

荻谷小2年 岩本琉聖

中央小2年 望月涼葉

深溝小4年 加藤李佳

豊坂小4年 山本紫乃

平成29年度 幸田町社会福祉大会開催報告

11月1日(水)、幸田町民会館で平成29年度幸田町社会福祉大会が開催されました。

社会福祉関係者が一堂に集まり、社会福祉に貢献された方々への顕彰や、長寿等のお祝いをするとともに、福祉のまちづくりに向けての大会宣言を行いました。(順不同・敬称略)

🌟 顕 彰 🌟

幸田町社会貢献活動感謝状

◇社会貢献活動功労者

山下 恭子
 侘 美 陽子
 本 多 よしの
 神 田 典 夫
 大 参 博 子
 小 澤 征 司
 須 原 清 俊
 今 泉 太
 有限会社 幸和工業

幸田町社会福祉協議会会長表彰状

◇福祉団体功労者

幸田町母子寡婦福祉会 朝 岡 三代子

◇社会福祉協力校

幸田町立北部中学校



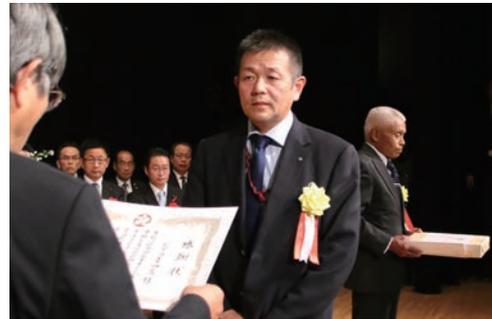
幸田町社会福祉協議会会長感謝状

◇福祉団体功労者

幸田町老人クラブ連合会 志 賀 正 行
 幸田町老人クラブ連合会 吉 本 裕
 幸田町母子寡婦福祉会 杉 浦 妙 子
 幸田町母子寡婦福祉会 松 下 ひろゑ
 幸田町身体障害者福祉協会 加 藤 照 江
 幸田町手をつなぐ育成会 葉 賀 玲 子

◇社会福祉事業協力者

稲 吉 光 夫
 平 井 豊
 株式会社 苔善
 幸田町グラウンド・ゴルフ協会
 幸田町仏教会
 ピアゴ幸田店
 マロー観音(賽銭)



赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞者

◇書道の部

愛知県共同募金会金賞
 幸田町立北部中学校 3年 浦 山 妃 菜
 愛知県共同募金会銀賞
 幸田町立北部中学校 1年 浦 山 美 妃



🌟 祝品贈呈 🌟

白寿(99歳) 8名
 米寿(88歳) 141名
 ダイヤモンド婚(結婚60周年) 20組
 金婚(結婚50周年) 41組

🌟 体験発表 🌟

「初めての車いす体験」
 幸田町立豊坂小学校 4年
 近 藤 穂



地域包括支援センターだより

幸田町認知症カフェ

認知症の人、そのご家族、地域にお住まいの方等、どなたでもご参加できます。認知症に関する相談も行うことができます。事前のお申込みは不要、途中の入退場は自由です。お気軽にお越しください。

喫茶ふでがき

幸田町大字大草字山添15
(グループホームおり姫内)

とき 平成30年2月28日(水)
午後2時～4時

参加費 100円 (お茶菓子代)

問合せ先

グループホームおり姫
電話56-3500



カフェ まどか

幸田町大字野場字石荒23
(まどかの郷内)

とき 平成30年3月9日(金)
午後1時～3時

参加費 無料

問合せ先

まどかの郷
電話63-1626



フェリシーテ

幸田町大字深溝字皿入1-1
(メリーホーム幸田内)

とき 平成30年1月21日(日)
午後1時～3時

参加費 100円 (お茶菓子代)

問合せ先

フェリシーテ
電話64-6963



問合せ先 幸田町地域包括支援センター 電話62-7331

ボランティアだより

「ボランティアに興味はあるが、どこに相談したらいいかわからない」

「何か活動してみたいけれど自分に何ができるか、どんなことをやったらいいかわからない」

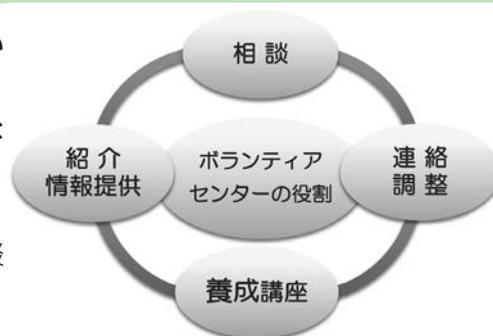
そのような人は、幸田町ボランティアセンターにご相談ください。



幸田町ボランティアセンターには、40を超える団体と個人の活動者が500人以上登録されています。ボランティアに関する相談や紹介、情報提供はもちろん、ボランティアをしたい人とボランティアを必要とする人の連絡・調整を行います。

また、それ以外にもボランティア講座の企画や育成等の支援などを行っています。

定年後に地域デビューをお考えの方や子育て等に一段落され新たな挑戦をお考えの方、一度ボランティアセンターにお立ち寄りください。



問合せ先 幸田町社会福祉協議会 電話62-7171

平成30年度 あいちシルバーカレッジ岡崎

募集案内

高齢者の生きがいと健康づくりを応援するため、「あいちシルバーカレッジ」を開講します。

- と き** 平成30年4月～平成31年3月（全30日間）
午前10時～午後4時
- と ころ** 岡崎市図書館交流プラザ（りぶら）
（岡崎市康生通西4-71）
- 対 象** 県内在住の満60歳以上（昭和33年4月1日生まれ以前）の方
※過去に在籍した方を除きます。
- 定 員** 文化教養学科 90人（抽選）
- 料 金** 年額2万3千円（予定）
- 申込み** 平成30年2月5日（月）（当日消印有効）
までに専用申込書を郵送
- その他** 専用申込書は、募集パンフレットとともに幸田町役場福祉課、幸田町社会福祉協議会で配布。
- 問合せ** 愛知県社会福祉協議会福祉生きがいセンター
電話（052）212-5521
ホームページ <http://aichoju.ec-net.jp/>

福祉用具リサイクル事業 車いすをお譲りします

社会福祉協議会では、不要になった福祉用具を譲りたい方と譲ってほしい方との橋渡しを行っています。

ご希望される方は、社会福祉協議会までご連絡ください。



現在提供されている車いす

ただし、介護保険サービスを利用できる方にはお譲りできない場合がありますので、詳しくは社会福祉協議会へお問い合わせください。

問合せ先 幸田町社会福祉協議会 電話62-7171

お知らせ

Information

貸出器具運搬用軽トラックの貸出を始めました

社会福祉協議会で貸出を行っている、ハンソリやテント、車いすなどの運搬用に軽トラックを貸し出しいたします。

乗用車では運搬が困難な器具をご利用される場合などにご活用ください。

- **車両のタイプ**
軽四輪トラック（オートマチック、4WD）
- **利用者の範囲**
社協の貸出器具を借り受ける方に限ります。
- **利用日及び利用時間**
土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く日の午前8時30分から午後5時15分まで。
※器具の運搬終了後に速やかにご返却ください。
- **利用方法**
 - ▽ 電話又は窓口にて利用の申出をする。
 - ▽ 器具と車両を借り受ける。
 - ▽ 利用後、自動車使用記録簿に運行状況を記録する。
- **利用料金**
無料
- **問合せ先**
幸田町社会福祉協議会 電話62-7171

ご寄付ありがとうございました

H29.9.8 - H29.12.10

● 現金	(順不同・敬称略)
幸田町グラウンド・ゴルフ協会	127,491円
(株)石原組従業員一同	3,600円
アトリエジャスト	6,111円
あいち三河農業協同組合	50,000円
道の駅 筆柿の里幸田	20,000円
幸田町少林寺拳法協会	10,000円
匿名	3,000円
● 物品	
マックスバリュ幸田店	車いす 1台



幸田町社会福祉協議会嘱託員・非常勤職員の募集

●地域包括支援センター嘱託員

- 対象者** 20歳から64歳までの人で、保健師、看護師又は介護支援専門員の資格を有している人
- 採用予定人数** 若干名
- 勤務内容** 一般介護予防業務及び介護予防ケアプラン作成業務
- 勤務場所** 福祉サービスセンター
- 勤務期間** 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで
月曜日から金曜日まで
午前8時30分から午後5時15分（内休憩時間60分）までの範囲内で勤務する。原則1日当たり7時間45分で、1週間当たり38時間45分とする。
- 賃金** 社会福祉法人幸田町社会福祉協議会幸田町嘱託員・非常勤職員の報酬・賃金基準による。
- 提出書類** 履歴書（3箇月以内に撮影した写真を貼付、市販のもので可）、資格証明書の写し
- 応募方法** 平成30年2月15日(木)までに幸田町社会福祉協議会へ必要書類を提出してください。
- その他** 採用は、書類審査及び面接により決定します。

●非常勤ホームヘルパー

- 対象者** 20歳から64歳までの人で、介護職員初任者研修修了者相当、実務者研修修了者相当又は介護福祉士の資格を有している人
- 採用予定人数** 若干名
- 勤務内容** ホームヘルプ業務
- 勤務場所** 利用者宅
- 勤務期間** 午前8時30分から午後5時15分までの範囲内で月間勤務予定表で定める日。
- 賃金** 社会福祉法人幸田町社会福祉協議会幸田町嘱託員・非常勤職員の報酬・賃金基準による。
- 提出書類** 履歴書（3箇月以内に撮影した写真を貼付、市販のもので可）、資格証明書の写し
- 応募方法** 随時、幸田町社会福祉協議会へお申し込みください。
- その他** 採用は、書類審査及び面接により決定します。

**土日勤務可能な人、
男性歓迎！
週1日、2日の
勤務も可能です！**



編集・発行

社会福祉法人 幸田町社会福祉協議会

〒444-0113 愛知県額田郡幸田町大字菱池字錦田82-4
 電話 (0564) 62-7171 FAX (0564) 62-7254
 居宅介護支援事業所 (0564) 64-1069 訪問介護事業所 (0564) 83-7273
 地域包括支援センター (0564) 62-7331
 メール info@kotashakyo.jp
 ホームページ http://kotashakyo.jp/



この広報誌は地球にやさしい再生紙を使用しています。